



学校を開き、生徒の未来を拓く

◇なぜ「自ら求める」なのか

「自ら求める」は、自分の未来を切り拓くためのキーワードです。

生徒が、成人して社会で活躍する頃には、働き手の減少、グローバル化の進展、人工知能（AI）の飛躍的な進化、技術革新等により、社会構造や雇用環境は大きく、また急速に変化し、予測が困難な時代になっていると言われていています。今ある仕事の何割かはなくなり、新たな仕事ができていることが考えられます。そんな時代に、時代の流れをとらえようとせず、ただ、与えられたことを粛々とこなしているだけでは、やがて、仕事を失いかねません。

これからの時代を生き抜いていくためには、時代の変化を「主体的」にとらえ、新たな種類の仕事や予測できない様々なことにしなやかに対応していく力が必要です。つまり、「自ら求める」主体的な生き方こそ、自分の未来を切り拓くために必要なのです。そして、その力は、今、この中学生の時代から身に付けていくことが大切です。

◇瑞穂市教育委員会訪問から

10月29日（木）に、瑞穂市教育委員会学校訪問があり、全学級の授業の様子を参観していただきました。以下にいただいた感想を記します。

- ・あいさつがよくできる。・生徒どうしの関係がよい。明るくなった。雰囲気が良い。
- ・非常に落ち着いている。・集中して学んでいる。学びに向かっている。

教育委員会の先生方から、生徒の姿をほめていただきました。

◇3年生日帰り修学旅行

3年生が、11月20日（金）に日帰り修学旅行に行ってきました。あいにく雨天となってしまいましたが、貸切で利用した恵那峡ワンダーランドでは、ほとんど待ち時間なくジェットコースターなどの乗り物に乗ることができ、歓声が聞こえていました。また、馬籠宿では、たくさんのお土産を購入する姿がありました。3年生の楽しそうな笑顔を見ることができたのが何よりでした。

◇引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を

全国的に新規感染者数が増えてきており、第3波が到来したと言われていています。よって、引き続き健康チェックカードの記入をお願いします。なお、以下の症状が一つでもある場合は、無理をさせず、自宅で休養をお願いします。出席停止の扱いとなります。医師により登校可能と診断された場合は、学校にご連絡ください。

微熱（普段よりも高い熱）、高熱（目安 37.5 度前後よりも高い）、咳、のどの痛みやくしゃみ等の風邪症状（その他の風邪症状）、味やにおいを感じない、強いだるさ、息苦しさ

生徒が、保健所から濃厚接触者と指定されたり、PCR検査を受検することとなったり、感染したりした場合は、速やかに学校にご連絡ください。